

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、取引開始直後からドル買いレアル売りの動きが強まり、一時3.13台前半までレアル安が進行した。先週22日に開催された講演で、「年内利上げが妥当」との見通しを示したイエレン議長の発言や強い米物価指標を受け、マーケットの利上げ期待が再び高まったことがグローバルなドル買い需要につながり、レアル相場にも影響を及ぼしたと推測される。また、ギリシャ情勢に不透明感が増したことで、対ユーロでドル買いが優勢となったことも、市場参加者のドル買いをサポートした。ギリシャのTsipras首相は23日、「同国は緊縮措置をこれ以上受け入れることはできない」と言明。ギリシャ政府は今月29日までに公務員給与と年金を支払わなければならない事に加え、来週には国際通貨基金(IMF)への約3億ユーロの返済を控えている。ドイツのSchaeuble財務相は24日、「問題の根はギリシャ側にあり、同国が公約を実行しなければならない」と語った他、27-29日にドレスデンで開催されるG7において、「ギリシャ問題が非公式に話し合われる可能性がある」とも発言した。

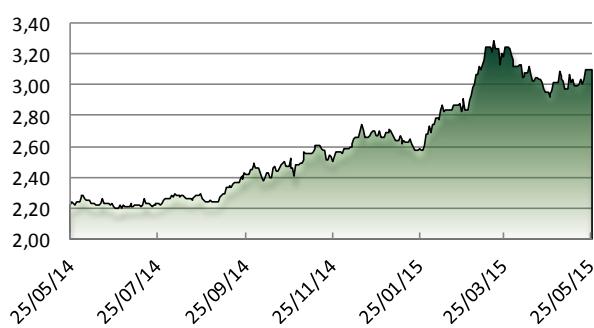
中銀が公表した週次サーベイによると、年内の成長率見通しが前週の1.20%減から1.24%減へ下方修正された他、インフレ率見通し(IPCA)も8.31%から8.37%へ引き上げられた。インフレ抑制が引き続き急務となっているが、中銀のTombini総裁は先週、「11年ぶりの高水準にあるインフレ率を、2016年末までに政府目標中心値(4.5%)まで下げる」と改めて強調。「インフレ抑制に向けて、必要なことは何でもやる」との姿勢を示した。

マーケットデータ

Indicator	Unit	5月22日	5月25日	前日比	4月24日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	39,30	39,22	-0,08	40,31	-1,09
USD / BRL Spot	BRL	3,0942	3,0973	+0,0031	2,9513	+0,1460
USD / JPY Spot	JPY	121,54	121,56	+0,02	118,99	+2,57
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	54.377	54.609	+232	56.594	-1.985
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	222,3	221,9	-0,4	222,8	-0,9
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,17	12,27	+0,10	12,64	-0,37
DI Future Jul16 (金利先物)	%	13,75	13,64	-0,11	13,59	+0,05
3 Months US Dollar Libor	%	0,285	0,285	+0,000	0,279	+0,006
CRB Index (国際商品指数)	Index	225,6	225,6	+0,0	224,1	+1,5

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

